

昨日の感染症情報（8/16）にも載せましたが、発熱や咳などの症状がある園児がRSウイルスと診断され、0・1歳クラスで流行しています。神田周辺の保育園でも流行しているようですので、他のお子さん達もお気をつけてください。

2021.8.17（火）

RSウイルス感染症

主な症状	潜伏期間	感染経路	登園のめやす
<ul style="list-style-type: none"> 咳や鼻水、喘鳴など 発熱 乳児期は重症化し肺炎など 	4～6日	飛沫 接触	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと

クラス名	ちっち	ぐんぐん	にこにこ	わいわい	らんらん	すいすい
人数	3	1（疑い4）	0	0	0	0

- ★ ワクチンはありません。咳エチケットと一般的な予防（手洗い・うがい・おもちゃや消毒等）をします
- ★ 発症した場合には、有効な治療法はありません。
乳幼児期の感染は呼吸器症状が重くなることもあり、咳などがしっかり治まるまでご自宅ですっかり療養するようにお願いします。

- ★ 症状があつたら、受診の際に「園にRSウイルス感染症のお友だちがいたこと」をお伝えください
- ★ 上記の診断をされたら、園にお知らせください。再登園時には「登園届」が必要です